


とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリー	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																								
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
																															
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	雇用、教育、昇進・登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築し、経営トップが積極的に関与している。							5.1 5.2 5.5								8.5 8.7 8.8				10.2 10.3				16.1 16.2 16.7		
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	ハラスメントを禁止する旨をハラスメント研修で実施。							5.1 5.2 5.5									8.5 8.8							16.1		
	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない				○	基本	労働基準法等の内容を理解し、長時間労働是正のための労働生産性の改善、労働時間管理体制、多様な働き方を許容する勤務体制及びその管理を行っている。															8.5 8.8									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している			○	○	基本	外国人労働者を雇用した場合には原則英語でコミュニケーションを行い、適切な処遇や労働環境の整備を行う。						4.4										8.7 8.8			10.2 10.3					
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている			○	○	基本	社員向けの労働安全衛生講習会を実施し、危険物の取扱等を周知徹底する。																8								
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している			○		基本	メンタルヘルスに関する職場の理解を促進するための研修の実施。																3								
	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている			○	○	基本	多様な人材が活躍できるように、例えば労働時間等の職場環境を柔軟に対応する。							5.1 5.5									8.5			10.2 10.3					
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる			○	○	応用																	3								
	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している				○	○	応用	有機化学、表面化学等の教育を実施。また論文作成時の添削等を行い専門的知識のレベル向上を図っている。						4										8			9				
	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている				○	○	応用	雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている。																8.5			10.2 10.3				
環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○			○	基本	廃棄物に関しては指定された場所へ分別管理して廃棄する。廃棄溶剤についてもハロゲン・非ハロゲン溶媒で分別廃棄。																			11.6 12.4 12.5			14.1		
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○				基本	暖房及び冷房の温度を適切に設定してエネルギー利用の効率化を進めている。															7.3							13		
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○			○	基本	通勤に自家用車を使用せず公共交通機関を利用する。																7.2 7.3				12.4		13.3		

カテゴリー	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG sのゴール・ターゲットのマッピング																		
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	14 【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	法令等で規制されている有害化学物質・劇毒物は鍵付きの薬品庫に保管し、その使用を逐次記録し削減及び適切な使用に努めている。			3.9			6.3			11.6	12.4									
	15 【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本	自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。						6.6								15					
	16 【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用	自社の水の利用効率の改善に努めている。						6.4 6.6													
	17 【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用				3.9			6	7				12	13.3	14	15					
	18 【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している				応用											12.6									
	19 【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○			応用							7.2						13							
	20 【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用											12.2	13	14	15						
21 【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用	買い物袋のリユースを行い、石油化学由来の高分子物質の削減の推進を行っている。									11.6	12 12.5		14	15							
公正な 事業 慣行	22 【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	汚職・贈収賄を禁止する方針を社員に教育している。																16 16.5			
	23 【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	不正競争行為には関与しないことを社員に教育している。																16			
	24 【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている。また積極的に知的財産権の取得を心掛けている。									8.2 8.3	9.4 9.5									
	25 【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	個人情報を適切に管理している。																	16		
	26 【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用	紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している。																	16		
27 【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	○	○	○	応用	取引先との対話を通じて、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応、人権侵害防止等の取組状況を確認。					5				8		10	12	13	14	15	16	17			
製品・ サービス	28 【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		○	○	基本	製品・サービス使用時に想定されるリスクの洗い出しと対策。製品安全確保の視点を踏まえた取扱説明書の作成と通知を行っている。			3.9								12.4								
	29 【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している			○	基本	顧客からのクレーム対応などを適切に誠意を持って対応。カスタマーボイスを早く実現できるような体制作り。												9							



とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1																						
2																						
3																						
4																						

**【記載留意事項】**

- SDGsのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する場合は**赤字**で番号を記載しています。  
(SDGsのゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDGsのゴール(例:7)を表し、小数点を含む数字はターゲット(例:7.3)を表しています。)
- 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。  
なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- 「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。(※えるぼし認定、森林認証制度 など)